

渋川北群馬郡地域感染症発生動向調査情報（週報）

2025年第42週（2025年10月13日～2025年10月19日）

令和7年10月23日

★感染性胃腸炎に注意しましょう

感染性胃腸炎は、ウイルスや細菌によって引き起こされる病気で、主に下痢や嘔吐、腹痛を伴います。ノロウイルスやロタウイルスなどウイルス感染によるものが多く、毎年秋から冬にかけて流行します。感染経路は、病原体が付着した手で口に触れることによる感染（接触感染）、汚染された食品を食べることによる感染（経口感染）があります。

原因となるウイルスはアルコールが効きづらいため、トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。

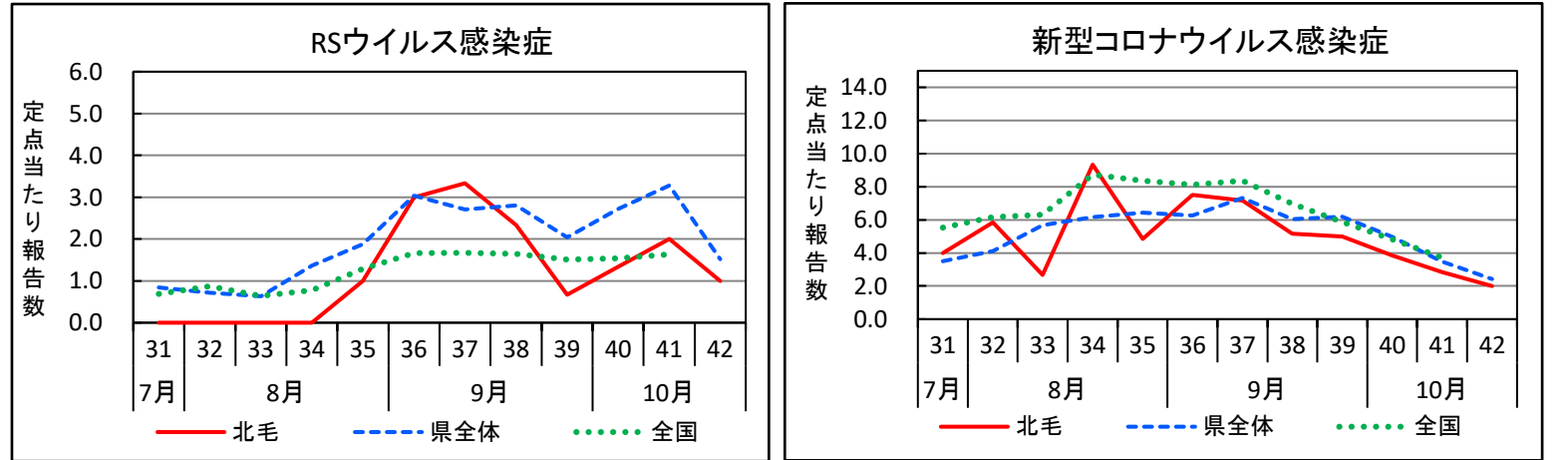
ウイルスが原因の場合、症状が改善した後も便の中に2～4週間ウイルスが排泄されるため、注意が必要です。

★全数報告疾患（渋川保健所管内）

報告はありませんでした

10月23日
おもひのりの日





疾患別報告数一覧 上記グラフは、北毛地域の注目疾患について掲載しています。

急性呼吸器感染症（ARI）定点把握疾患及び小児科定点把握疾患			眼科定点把握疾患		
疾病名	定点当たり報告数		疾病名	定点当たり報告数	
	北毛	県全体		北毛	県全体
急性呼吸器感染症（ARI）※	36.33	86.38	急性出血性結膜炎	-	-
インフルエンザ	0.83	2.07	流行性角結膜炎	-	1.43
新型コロナウイルス感染症	2.00	2.42	基幹定点把握疾患		
R Sウイルス感染症	1.00	1.52	疾病名	定点当たり報告数	
咽頭結膜熱	0.67	0.36		北毛	県全体
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	1.64	細菌性髄膜炎	-	-
感染性胃腸炎	2.67	5.84	無菌性髄膜炎	-	-
水痘	-	0.16	マイコプラズマ肺炎	-	4.56
手足口病	-	0.04	クラミジア肺炎	-	-
伝染性紅斑	0.33	0.52	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-
突発性発しん	-	0.56	インフルエンザ（入院患者）	-	0.22
ヘルパンギーナ	-	0.44	新型コロナウイルス感染症（入院患者）	3.00	1.78
流行性耳下腺炎	-	0.04			

感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計しています。

図表中の「北毛」は、渋川保健所管内・吾妻保健所管内・利根沼田保健所管内を指します。

※令和7年4月7日より、流行しやすい急性呼吸器性感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症の早期探知を目的として、急性呼吸器感染症（ARI）が新たに追加されました。

●凡例

	警報レベル	注意報レベル
--	-------	--------

より詳しい感染症情報は
群馬県ホームページで公開しています。



【お問合せ先】
渋川保健福祉事務所 保健係
E-mail：shibuhofuku@pref.gunma.lg.jp
TEL：0279-22-4166